

さがみはら ぼらんていあ情報誌 季刊

わくわく



2017 冬号

座談会 ほかほかふれあいフェスタ・展望
文芸
旅
紀行文

認定 特定非営利活動法人 相模原ボランティア協
わくわく編集委員会

風景・冬の日

原 民喜

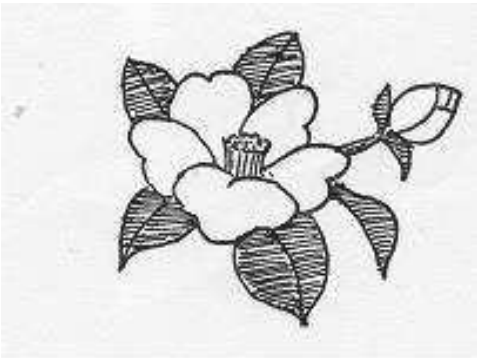
風景

水の中に火が燃え

夕靄しめりの中に火が燃え

枯木の中に火が燃え

歩いてゆく星が一つ



冬の日

紅き焰の日輪の

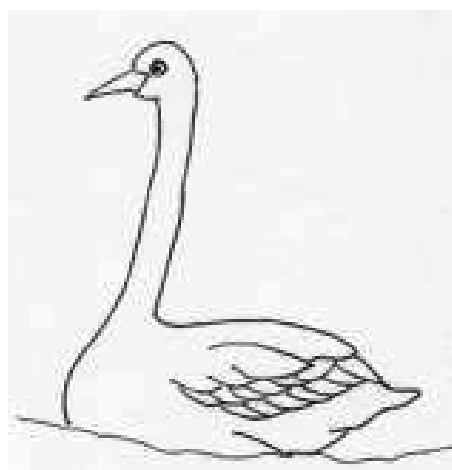
まようは さびしや鼠色

葱買つて

枯木のなかを帰りけり

もくじ 17冬号

巻頭詩	1
もくじ	2
ほかほかふれあいフェスタ・展望	3~8
神奈川のご当地グルメ~その13~	9~11
東北・青森の旅 高橋 功	12~20
相模原の史跡—田名八幡宮—	21
情報コーナー~いざという時に~	22~23
障がい者の詩	24~25
城山高齢者(地域包括)支援センターを訪ねて	26~27
人物シリーズ36 渡邊 亮 さん	28



まんが「わくわくさん」	29
パズルにチャレンジ	30~31
私が選んだハイキングコース		
(横浜水道路—その2—:西本)	32~33
(南大沢~京王「〇内」?:小倉)	34~35
相模原ボランティア協会(PR)	36
編集後記 (裏表紙の裏)	37

ほかほかふれあいフェスタ・展望

二〇一六年十一月十六日

あじさい会館ボランティア活動室

鈴木秀美（実行委員長）

（NPO法人れんきよう）

根岸照臣（広場部会長）

（精神保健ボランティアグループあひびき）

伊藤幸子（会館部会長）

（相模原市拡大写本赤十字奉仕団）

澁谷久美（ホール部会長）

（相模原ボランティア協会）

司会 西本敬（副実行委員長）

（相模原ボランティア協会）

◆ほかほかふれの経緯は

司会／今日は、ほかほかふれあいフェスタのこれからを考えようということ
で、今年の実行委員の皆さんに集まっていたいただきました。最初に自己紹介をお願いします。

鈴木／NPO法人れんきよう会長の鈴木です。出身母体は自閉症児者親の会

です。ほかふれは相模原ボランティア

協会（以下ボラ協という）と交互に実

行委員長をしています。今年はれん

きようの当番ということですね。き

会長の私が実行委員長を務めました。

根岸／精神保健ボランティアグループ

あひびきの根岸です。広場部会の部会長

を務めました。

伊藤／拡大写本の伊藤幸子と申します。

昨年、今年と会館部会長をしました。

澁谷／相模原ボランティア協会の澁谷

です。私も昨年、今年とホール部会長

をしました。

司会／司会の西本ですが、私は副実行

委員長ということでしたが、今日は司

会役に徹したいと思っています。では、

ほかふれがどういう経緯で何を目的と

して行われるようになってきたか、鈴

木さんからお願います。

鈴木／ボラ協の三十周年記念誌を見ま

すと、当時の経緯が書いてございます。

一九八〇年の「ボランティアのつどい」

というのが今の元になっているので

す。ボラ協設立前に、ボランティアが

集まってバーベキューをやったそうで

す。もうひとつが、一九八五年に始ま

った「ハンディフェスタイバル」だそ

うです。これは障がいのあるお子さん

をお持ちの親たちが集まって始めたも

のです。一九九〇年には一つになって、

「さがみはらふれあいフェスティバル」

になりました。さらに、れんきようが

十二月に障害者の週間に「ほかほかフ

ェスタ障害者の日のまつり」をやって

いましたが、これも一緒にして二〇〇

二年から「ほかほかふれあいフェスタ」

というイベントになりました。

今、参加

団体はボラ

協、れんき

よう加盟団

体、そのほ

かのボラン

ティア活動

団体となつ

ており、障



がい者と一緒にまつりを楽しんだり、そこに一般市民の方々も入っていたいて楽しんでいただき、障がいについて理解していただくということで、意味があると思っています。障がいのある人もない人も一緒に楽しみましょうというおまつりになってきました。

◆ほがふれ、まじいの企画のれんれ

司会／それぞれの皆さんがどういう部分を担当されているのか、どういう企画になっているのかを紹介していただけますか。

根岸／広場部会はイベント、模擬店、バザーの三つが主力ですが、イベントはよさこいソーラン、阿波踊り、チアリーディング、カラオケ大会など様々です。模擬店バザーは各団体が出店し、利益はそれぞれの団体の活動費になります。

伊藤／会館部会では磁気テープ、点訳録音、手芸、拡大写本、神奈川県ライトセンター、さがみ緑風園も参加して活動展示と体験コーナーをしています。

スタンプラリーを行うことで、お子さんも全部を回ってもらえるようにしています。

渡谷／ホール部会ではさがみ緑風園さんのコーラスとか市内の団体の発表があります。今年はフラダンスと手話コーラスなどの発表がありました。メイソンの企画としては障がい者が作られた詞に市民ボランティアの皆さんが作曲して発表くださるコーナーがあります。また、今年は特別にJAXA職員の方を講師に招いて、身近にある宇宙というテーマで話していただきました。

司会／これらの企画を、ウエルネス前の広場、あじさい会館の各室、あじさい会館のホールの三部門で一体的に行っているということですね。来ていただいているお客様はどんな感じですか？

鈴木／今年は新たな試みとして、六階の展示室で相模原養護学校と相模原中央支援学校の生徒さんの作品展示を行ってみました。それで、生徒さんたちが来てくれるかなと期待はしたのです

が、ちよつと期待通りにはいきませんでした。それは残念なことでした。広場部会では障がいのある小学生、中学生が参加するチアリーディングを予定したのですが、雨で中止となり大変残念でした。これからも障がいの者の参加を募るような企画をやってみたいです。

司会／根岸さんはおお客様の顔ぶれについてはどういう感想をお持ちですか？

根岸／三十代、家族連れが多いという



感じですね。晴天であれば乗車できるSL運行があるんですが、これにはお子さんが多いです。やはり

どういうものを出すかによります。広場ではバザーや模擬店で活動資金が得られるのが大きいですね。参加する団体ははっきりそこにターゲットがあります。私も祭りの中を歩いてみました

が、それなりにお客様は多かつたと思います。

司会／館内のお客様の層はどうですか？

伊藤／それぞれのブースの内容に合わせて、いろんな皆さんが来てくれたと思います。本当は、障がい者の方にも来ていただいて、来られたお客さんも「あ、こういう障がいの人もいるんだ」と思ってもらえるといいのですが。健常者の方が多くお越しで、その辺が残念です。もう少し、障がい者の皆さんにも来ていただきたいです。

渡谷／ホールでは圧倒的に出演される団体の関係者の方が多く、年代的には中高年の方が多くですね。今年は初めてJAXAの方を招いて、親子連れ、若い方の参加を期待したのですが、そうはなりません。小学校へもチラシを配布するなど、PRしたつもりでしたが、なかなかそうはいきませんでした。

鈴木／チラシを市内各所に配布し、中央支援学校と相模原養護学校へは全員

配布ができるようにお願いしましたが、あまり効果はなかったようでした。

◆ほがふれの悩み

司会／ほがふれ最大の悩みはそこですよ、なかなか思うようにいかない。もう一つは、今、伊藤さんがご指摘になったように、障がい者ご自身も昔と違っているようです。鈴木さんはどんな感じで見ていらっしゃいますか。

鈴木／参加団体としては、当事者の数は残念ながら少ないんじゃないかと思っています。我々の自閉症児者親の会でも保護者は出てくるんですけど、お子さんたちの参加はちよつと難しかったのかなあという気がします。まあ、天気が良ければ一緒についてくるということもあつたんでしようけれどもね。

司会／今は施設とか作業所とかいろんな所でも近隣との交流も含めて、お祭りをおやりになるから、結構充足しているということがあるんでしようね。

根岸さん、なんか思うことはありませんか、こういうことをやったらいいん

じゃないかとか

根岸／障がい者の人たちが出演する場面てほとんどないんじゃないかと思うんですよね。二十四時間テレビで障害者の人をメインに特別なことをやらせる、ああいう形をとらなくてもいいんですけど、もうちよつと何か出てこないかと思うんですけどね。学校単位で何かやっていただくのもいいんじゃないかと思っています。

渡谷／障がいのある方の趣味も余暇も多様化しているということがあるかなと思うんですね。根岸さんがおっしゃったような発表の場も小学生レベルでみると熱心なお母さんは普通のダンスサークルな



どにお子さんを入れて一緒に参加させて、そのスクールの発表会に行かせているという、

三十年前に関わっていた当時とは違い、表現を習うチャンスが子どもさん世代にすごく増えてきたのかな、わざわざここにきて発表するところまではいかないのかなと思います

根岸／学校単位でホールを使ってもらえるといいかなと、そうすると学校関係者が見に来てくれるので。障害者の人とやっているというのはいいんですけど、それだけではインパクトが弱く限度があるじゃないですか。

司会／前もって早くから養護学校にお願いして、無理のないよう校内の行事とセットでお願いするのも、ひとつの方法かも知れませんか。

◆館内リキョウ

司会／館内の場合ですとボランティア体験が中心でちよつと色合いが違いますが、いかがですか？

伊藤／それぞれの部屋で、自分たちのやっている現状を見ていただくということですよ。手芸なんかはそのために今年はどういうものを作りましよう

ってやってくださっているようですね。ひとつの部屋をもって活動の場を持つところもつとあると賑やかになるかと思えますね。

根岸／疑似体験というのはないですね。ちよつとウエイトをつけてやるとか、視野を狭くするとか

伊藤／目の方は拡大であるんです。車いす体験とか、年を取るとこうやって歩きづらくなるんだとか重りをつけてやるのがありますね。

鈴木／神奈川県でいうと神奈川県発達障害支援センターっていうのがあるんですよ。そこで、自閉症啓発デーの四月にいろんなイベントをやっていて、楽器演奏とかダンスとかやっています。そういう関係もいいかもしれせん。

◆ホールでの話題提供

司会／また、全然視点を変えて、ホールの中身をガラツと変えたときに、講演で人が呼べるという方法もなくなはないですよ。障がいをお持ちの方の保

護者が行ってみたいと思うようなものとか、そういうものが組めるかどうかですね。

鈴木／昔、手話落語っていうのがあったんですよ。

渡谷／あー、ありましたね。

鈴木／ちよつと聞いたことがないんですけど、話と手話を一緒にやるんですよ。だから、聴覚障がいの人にもわかるという。

渡谷／今年は、リオ・オリンピックがあったから呼ばなかったんだけど、東京オリンピックに向けてパラリンピアンの人を講演に招くというのもいいんですよ。私が卒業した福祉系の大学で、年に何回か講演会があり、ここ二年ぐらいパラリンピアンの人を招いて大学の講堂がいっぱいになるくらいです。

伊藤／来年でもそういう方が来てくれる。でも皆さん聞いてくださると思いますね。

根岸／財政面で謝礼が一番大きいんじゃないですかね。相模原市出身でパラ

リンピックの候補になっているとか、出たとか。いい方がおられるといいですね。

司会／いろいろアイデアというものがたくさん必要な感じはしますね。障がいのある方が発表できるチャンスがあってもいいし、小学生たちの発表の機会として、どんと出てもらってもいいし、講演では、何かもう少し単独でお客さんが呼べるようなものがあるといいのだけれども、ちよつと長いスパンで計画しないとできないことばかりですね。



伊藤／つい最近、ニュースで見ただけでも、ダウン症のお子さんたちがお母さんと一緒に、実際に楽しそうにパレードをやっている

ましたね。そういうのもいいですね。

司会／作業所なり、施設があつて、そういう人たちが何かできることがないのか、あるいは、こういうのだつたら行つても面白いかもと思つているのか、そういうことのリサーチが大切そうですね。

◆障がい者と子育て

渡谷／そうですね。昔は余暇支援というものが制度化されていなかったんですけども、今は余暇支援という形で制度化されて、土日は作業所とかから離れてヘルパーさんと一緒に、成人の方はどこかへ出かけるという方が二十年前、三十年前に比べてすごく多くなりましたよね。以前はグループで出かけるという方が多かったんですけども、今は個人単位で出かけているから、それは自然な流れつていけば自然な流れだから、そうなると思つていいのが目立ちにくくなりますよね。

司会／確かにね。状況がずいぶん違いますね。前は団体で世話役の皆さんが一生懸命準備して、そこにボランティア

の方もお願ひしますよみたいな感じで、今は個人がサービスを選ぶという中で一緒に行つてくれるヘルパーさんを、手配してじゃあ行つてきますという、ちよつとお金はかかったりするけれども、そういう点で随分行動のパターンが違つてきている感じですね。

司会／今はほとんど外に出かけましよう、意識的にそういう努力をしてきているんですね。そうなんですけど、この間のやまゆり園の事件のようなことに関しても、もつと障がいに対する理解を深めなくちゃいけないんじゃないかということがありますね。そういう点でもつとやることがないのかなと思ひます。

根岸／広場部会はいあいう形でしかないのでわからないけれども、やっぱり障がいを理解してもらつたとなると会場の方でね、どういうことができるかということになると思つたんですね。あとは相当長い年数やっている割には認知度がどうなのかなつて思つたわけですね。行つてみたいと思つたかどうかい

うことですよ。小さい子供、小学生ぐらいとか幼稚園、やはり親が関心をもって、こういう講演会があるんだったら聞いてみようとか、こういうプログラムだったら、ちよつと行ってみようかと、そういうところがないんじゃないかなと思っんです。

◆どんな人ができるか？

渡谷／障がいを持っている方の作詞・

作曲コーナーも、当時、奈良の綿帽子コンサートが八十年代に始まって、その相模原版のイメージでスタートしました。スタート当初はムーブメントというんでしようか、障がいを持っている方の表現活動として、はやりという部分もあつたりして、発表される方の応募もすごく多くて、それに対して作曲をするという人の応募もそこそこあつてやれていました。ここざーっと何年かは作詞される人の数も少なく、固定化しており、作曲者がすごく少なくなつていて、固定化されていますね。

司会／実際に来た人は面白いというが、

有名人ならともかく、わざわざ行つて聞こうという人がいるかです。

鈴木／ホールを一杯にすることを目的とするか、少なくともいいから障がい者のことを理解してもらうことに重きを置くか検討する必要がある。

司会／障がい者もパフォーマンスできるし、すごいと感ぜられる様なものがあればよいと思う。

伊藤／市民グループによる皆が楽しめるような音楽であつてもよいのではなから。純粹に観客としての楽しみで来てくれるようなものでもいい。

渡谷／イベントの存在意義、あり方を考える必要がある。「ほかふれ」というふんわりとしたテーマの中で、津久井やまゆり園のこともあるし、もつとはつきり障がいについての理解を深めるイベントにする必要があるのではないか。広場、館内、ホールとも、そういう事を意識したものを、数が少なくてもよいので考えたらどうでしょう。

伊藤／私は拡大をやっているの、そのほうだけでしか言えないけれど、拡

大について認知してもらいたいけど、実際は必要な人に情報が届かないでいると感ぜている。ほかふれを通して活動を紹介できるようにしたい。

司会／専門家も待機して、相談コーナーみたいなものがあつて、障がい者や家族がコンタクトできる場所があるといいのかもしれない。

渡谷／専門家でなくても良いから相談を受け付けるのもいい。今の段階でできることは何だろうという保護者さんが多い。就学や就労の問題。日常生活でどうすればよいかという相談コーナーもあつてよいのではないか。

司会／やりようによっては出来そうです。お祭りはお祭りとして、こうゆうチャンスはほかではないと考えながら「ほかふれ」の今後を考えていきますね。(おわり)

日程に追われて企画をどんどん進めることが多い中、今日は振り返りのいい機会になりました。

(西本 敬)

神奈川のご当地グルメ

その13

今回も引き続き、神奈川のご当地グルメを紹介をしてみたいです。

金太郎のふる里の新しい名物

「まさかりコロツケ」

ご存じ、「まさかりシリーズ」のニューフェイス

「まさかりコロツケ」はカレーで全国的に有名な富士屋ホテル総料理長のプロデュース！カレーコロツケの美味しさを存分に楽しんで頂けるように生地と具材が分かれているクノーデルタイプのカレーコロツケです！

地元産足柄牛と金太郎の息子

「金平（きんぴら）」にちなんだゴボウを入れることにより今

までにならない食感と風味を出したカレーコロツケです。

「まさかりシリーズ」最新の傑作 「まさかりコロツケ」をぜひともご賞味ください！

NPO法人 金太郎プロジェクト推

進委員会 理事長 熊井宏尚

電話〇四六五―七四―七五七五

<http://www.kintaro-project.com/index.html>



金太郎のふる里の新しい名物

「まさかりうどん」

ご存じ、「金太郎」のマサカリより名付けた「まさかりうどん」。

使用した肉はなんと100%地元産足柄牛！

さらに金太郎の息子「金平（きんぴら）」にちなんだゴボウを入れることにより今までにならない食感と風味を出したカレーうどんです。

これを食べると、まさかのご利益（りやく）「まさか利」があるかも：！

本格派おそば屋さんのカレーうどんに勝るとも劣らない「まさかりうどん」をぜひともご賞味ください！

このカレーを使用したカレーシチューパン

「まさかり☆黄金（きん）のポット☆」をぜひともご賞味下さい

NPO法人 金太郎プロジェクト推

進委員会 理事長 熊井宏尚

<http://www.kintaro-project.co>
[m/index.html](http://www.kintaro-project.co)



金太郎のふる里の新しい名物

「まさかりパン」

ご存じ、「金太郎」のマサカリより名付けた「まさかりパン」はカレーで全国的に有名な富士屋ホテル総料理長のプロデュースによるもので、一流ホテルのカレーパンに勝るとも劣らない本格派！

使用肉は地元産足柄牛と国産豚の合挽きで安心！

さらに金太郎の息子「金平（きんぴら）」にちなんだゴボウを入れることにより今までにない食感と風味を出したカレーパンです。天然素材のみで味付けし、化学調味料無添加の「まさかりパン」をぜひともご賞味ください！

NPO法人 金太郎プロジェクト
推進委員会 理事長 熊井宏尚
電話〇四六五―七四―七五七五

<http://www.kintaro-project.co>

[m/index.html](http://www.kintaro-project.co)



Figure 1

金太郎のふる里の新しい名物

「まさかりライス」

ご存じ、「金太郎」のマサカリより名付けた「まさかりライス」はカレーで全国的に有名な富士屋ホテル総料理長のプロデュースによるもので、一流ホテルのカレーライスに勝るとも劣らない本格派！
使用した肉はなんと地元産足柄牛100%！
さらに金太郎の息子「金平（きんぴら）」にちなんだゴボウを入



あなたのまちの電気工事屋さん

株式会社 明輝社

本社 〒252-0306
南区栄町4丁目23
TEL 042-812-3872
E-mail : info@meikisya.jp

個人のお客様へ

- オール電化へのリフォーム
- テレビドアフォンの設置
- 照明器具交換
- コンセントの増設
- スイッチ交換

その他 どのようなことでもお気軽
にご連絡ください

法人のお客様へ

- 首都圏；私鉄鉄道施設の電気設備
- ビルディング、工場等の受変電、発電、動力、照明、通信情報、監視・制御、防災設備等の設計施工
- テナント内部の電気工事 空調設備工事 小規模修繕

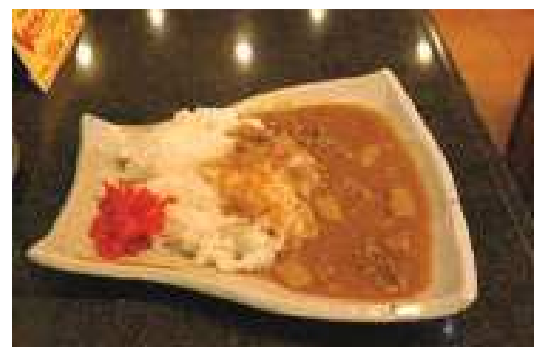
株式会社明輝社は電気設備工事業を営む技術者集団です。内線事業を主とした設計・施工管理をしています。オフィスビルや工場の受変電設備のトランス交換から100V/動力コンセント増設工事。照明のLED化、社内の情報インフラの設置に至るまで丁寧とスピードでお応えしております。

昨今のエネルギー問題が問われる中においてお客様に様々な省エネの提案を行っております。お客様の便利と利益のために、自ら考える電気技術者の人財育成をしております。明輝社はこれからも明るく輝く電気技術者を社会に輩出して参ります。

れることにより今までにない食感と風味を出したカレーライスです。天然素材のみで味付けし、化学調味料無添加の「まさカリーライス」をぜひともご賞味ください！

NPO法人 金太郎プロジェクト
推進委員会 理事長 熊井宏尚
電話〇四六五―七四―七五七五
<http://www.kintaro-project.co>
<http://www.kintaro-project.co>
m/index.html

※この情報は、「ホームページ」かな
がわグルメガイド」から抜粋したも
のです。



東北・青森県の旅

平成28年10月5日から10月8日まで四日間、阪急交通者のツアー【二度目の東北・本州てっぺんじつくり青森県へ行く旅 新しい五つの発見と五つの絶景・秘境 4日間】に参加した。今年には台風が日本を4、5個直撃した。10月1日頃には台湾沖で台風18



号が発生した。18号は910 hplの強烈な台風で、日本海を通り10月6日には東北地区を縦断するとの予報である。この旅行は新潟から秋田までフェリーに乗る予定があり、当然中止と思っていたが、船の時間を早めてでもツアーはやりたいという事でスタートしたが、今回は皆さんがあまり行っていないところが多いと思われるので、じっくりと紹介して行きたい。

【第一日目】10月5日(水)

取り敢えず、ツアーは決行するという事で東京駅から新潟行の新幹線15時40分発のトキ329号に乗り新潟に向かった。新潟からはタクシーで新潟港に向かい、新潟港で新日本海フェリー“アザレア”号・秋田―苫小牧東港行に19時に乗船、19時半から船内レストランで会食した。フェリーは風速二十メートル以上になると出港禁止となり、22時の状況を見て出港するという。

さらに暴風で秋田港に着岸出来ないときは東苫小牧まで行くとの触れ込みである。レストランでは日本食であったが、魚も

新鮮でなかなか美味でした。

当初、フェリーの個室はステートルームBだったが揺れなども考慮して一階上のツインに切り替え入室した。フェリーは予定通り22時に出港したが、酔いを考慮しトラベルミンを飲み寝たので朝まで熟睡したようである。

(フェリーアザレア号・総トン数約2万トン、最大速力26ノット、トラック186台、乗用車80台、乗客926名)

【第二日目】

10月6日(木)

4時ごろ目を覚まし、外を見ると波も少なく秋田地区の夜景が見えてきた。



台風は熱帯低気圧に変わり新潟近辺を縦断したようである。フェリーは予定通り4時40分に秋田港に着岸した。我々は5時50分に下船し出迎えるのこれから3日間付き合う観光バスが迎えてくれた。そして秋田駅まで行き、朝食を秋田駅近辺の朝市の食堂で摂り、奥羽本線秋田駅で五能線の観光列車として開発されたリゾートしらかみ・撫号に乗り込んだ。



(奥羽本線・秋田・東能代・大館・弘前・川部・新青森・青森間を言う)

(五能線・東能代・能代・あきた白神・十二湖・深浦・ウエス・パ椿山・鯨ヶ沢・五所川原・)

陸奥鶴田・川部間全長147.2km)

(リゾートしらかみ・風光明媚な五能線に1997年リゾートしらかみ「青池」編成がデビューし、車窓の風景をより楽しめるようにデザインされた車両や社内イベントなどで人気を呼んでいる。現在「撫号」、「青池号」、「くまげら号」が観光車両として五能線を約2時間15分かけて走っている。)

撫号は秋田を8時20分に出発し、八郎潟を通り東能代駅で奥羽本線に別れを告げ五能線に入った。次駅の能代駅では7分の停車時間があり、その間バスケットシュー



トにチャレンジがありチャレンジした人には記念賞がもらえます。能代はバスケットで有名な能代工業高校があり、そこから

このアイディアが出てきたと思われる。能代を出ると右手に白神山地を望み、あきた白神駅付近から左手に日本海を眺めながら列車は進みます。特に深浦から鯨ヶ沢までの海の景色は素晴らしい。

(十二湖)は白神山地の西側に位置し、江戸時代に起きた大地震によって沢がせき止められ地盤が陥没して33個の湖や沼が出来たが、大き



な池だけが12個見えたことから十二湖と言われる。その中でも青インクを流したような青池は有名である。関東地区からも東京都市部発、神奈川発な

どバスツアが数多く出ている。

(深浦) は、日本海に沈む夕日の雄大な景色を見るなら深浦町と言われ、昔はマグロ水揚げ日本一、駆って日本海を往來した北前船に関する歴史も残されている。

鯨ヶ沢駅を過ぎると、重さ19トンもの巨大な立佞武多(ねぶた)が練り歩く、五所川原立佞武多の五所川原駅を通り、12時36分に終点の川部に着いた。

川部駅では秋田駅から先回りした観光バスが待つっており早速乗車し、午後

の観光目的地、「鶴の舞橋」、「高山稻荷神社」、「川倉賽の河原」に向けて出発した。

10月の津軽地方は、どこを走ってもリンゴの畑ばかり国道でもバスから手を伸ばせばリンゴが取れるような距離である。リンゴの木の下に銀紙みたいなものが見える。最初は落下防止なのかと思っていたが、リンゴは大きくなってから太陽の日を当てて赤くするそう

で銀紙は太陽の日を反射させてリンゴのお尻を赤くさせているらしい。

(鶴の舞橋) は、平成6年に岩木山の山影を湖面に映す廻堰大溜池(通称・津軽富士見湖)に日本一長い三連太鼓橋として掛けられ、鶴と国際交流の里・鶴田町のシンボルとして多くの人々に愛されている。この橋は岩木山を背景とした橋の形が、鶴が舞う姿に見えると言われ橋を渡ると長生きすると言われている。



最近JR東日本のCMに吉永小百合が出てさらに有名になったようである。

鶴の舞橋は、五能線終着駅「川部駅」

から約40分で着いた。バスから降りて丹頂鶴自然公園を通り橋に着いた。当日はうす曇りで岩木山はぼんやりとしか見えなかったが、広大な大溜池に橋を作り観光事業にしようとする鶴田町はすごいと思った。当日は木曜日で観光客も少なかったが天気で岩木山が見えれば素晴らしとおもった。



(高山稻荷神社) は青森県つるが市の日本海沿い、七里長浜と呼ばれる砂浜と防風林を見下ろす”高山“に立っている。高山

神社は、五穀豊穰、海上安全、
商売繁盛などの信仰を集め霊
験あらたかな稻荷神社である。

高山神社は、鶴の舞橋から約一時間、
五所川原を通り津軽半島の十二湖方面
を目指す。神社に着くと大鳥居があり、
そこから拝殿までの石段がきつい。参
拝後、横手を百段ぐらい降ると日本庭
園を這うように連なる真つ赤な鳥居が
見えてくる。その鳥居は高さ3mぐら
いで延々と数百本続いている。その先
には150体ぐらいの「お狐さん」の石像
が並んでいる。このお狐さんは、地方
にお狐さん信仰があり、何らかの理由
で不要になったお狐さんを奉納したも
のらしい。勿論、魂（神様）を抜いた
石造である。



残念ながら、
お狐さんの石
像は見逃して
しまったが、
この鳥居を見
ただけでも価

値があった。

（川倉賽の河原）は、津軽金木町、藤
江溜池（通称：芦野湖）のほとりにひ
つそりと佇み、対岸にはさくらで有名
な芦野公園がある。川原地蔵尊は今で
も根強い地藏信仰のメッカであり、川
倉賽の河原地蔵例大祭では、多くの参
詣者で賑あう。例大祭ではイタコの口
寄せが行われローソクの灯、線香の煙、
カラカラ回る風車が神秘的な雰囲気
を漂わせる。



残念ながら当日はお休みで付近を見て
回り、今夜の宿泊先の島田温泉「青森

ワイナリーホテル」に向けて出発した。
（青森ワイナリーホテル）は、大鰐町
にあり国道から急な坂を5km登ると青
森ワイナリーホテルに着く。隣にゴル
フ場がありゴルフ場のロッジとしても
使われている。阿闍羅（あじゃら）山
の雄大な自然の中から、津軽平野を見
下ろす青森随一のリゾートホテルであ
る。食事も朝夕ともバイキングだった
が、品数も豊富でワインとともに楽し
むことができた。



【第三日目】 10月7日（金）

今日の目的地は、「乳穂ヶ滝（におが
滝・ちちほが滝）」、「世界遺産・白神

山地ブナ林」、「岩木山（いわきさん）八合目、九合目」、「岩木山（いわきやま神社）」である。

（乳穂が滝）は青森県西目屋村にあり、滝の裏側に不動尊が祀られ、どこか幻想的な雰囲気。滝で冬は凍結し一本の氷柱となる。白神山地の入り口に位置し、しとしとと流れ落ちる様子は素晴らしい。一月下旬ごろ小売りはじめその氷結の状態から農作物の豊凶を占い地域の信仰は厚い。一月からには月はライトアップされる。



島田温泉を八時に出発し急坂を下り切ると国道に出る。またまた林檎畑を通り乳穂が滝に着く。滝の水は多くこんなことは珍しいらしい。この滝は普通通り過ぎるような場所であるが、地域の住民に守られひっそりと佇んでいる。乳穂が滝を30分で切り上げ世界遺産・白神山地ブナ林入り口・西目屋村の白神山地観光案内書に向かった。

（白神山地）は青森県西目屋村・鯨ヶ沢町から秋田県藤里町・能代市にかけて広がる

総面積13万ヘクタール・1000m級の山地である。この地域には天然記念物のクマガイやイヌワシ等が生息している。そして1993年に世界遺産に登録された。

ここは世界遺産の径・ブナ林散策道、暗門溪谷ルート入り口である。我々は初級コースを約40分散策した。ブナ林の中は、所々で太陽の日が入り道路は落ち葉でフカフカである。世界遺産ともなると禁止事項も多く、落ち葉さえ

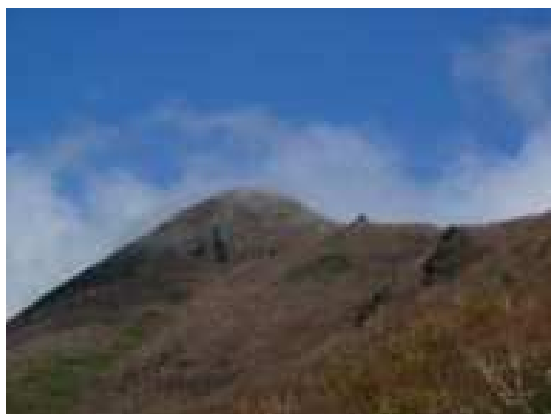
持って帰れないような入山マナーがありました。



ブナ林の散策を90分で切り上げ昼食会場となる嶽温泉・山のホテルに向かった。山のホテルは開湯350年という古風な建物で、狩人（マタギ）が好んで食べたという山の幸いっぱい「マタギ飯」を食べさせてくれた。

ここでは約40分の昼食の後、いよいよ岩木山スカイラインを通り、八合目に向かって出発である。第一日目、第二日目には曇りで岩木山頂は見えなかったが、本日は快晴で山頂もよく見えている。

(岩木山)は、青森県弘前市及び西津軽郡鰺ヶ沢町に位置する火山である。標高1625 mで青森県の最高峰であり、日本百名山、新日本百名山にも選定され津軽富士とも呼ばれている。



(岩木山スカイライン)は、羽黒温泉郷から八合目まで69カーブから成るつづら折りの道路をバスは登っていく。八合目からリフトで九合目へ。

途中、岩木山の情報として八合目9℃、九合目1℃という情報が入った。セーターやコートは持っているが、こ

の寒さに耐えられるか心配になる。バスはカーブをどんどん上がっていくと中腹から草木の色が色づいてくる。さらに上がると紅葉は素晴らしい。八合目のバス停に着き下りてみると大して寒くもないが、九合目まで行くかどうか迷い、結局行くのをやめた。ツアー客のうち10人ぐらいが行くのを止めたが、九合目まで行った人の話ではあまり寒くもなく火口や360度の眺めは素晴らしかったそうである。あとから悔やむことしきりである。それでも八合目からの日本海の景色、頂上や周りの真っ赤に色付いた景色を眺め満足した。岩木山は約50分で終わり今日最後の目的地岩木山神社に向けてバスは出発した。

(岩木山神社)は、「奥の日光」とも呼ばれ弘前市百沢にある。農漁業や津軽開拓の神として、また、地元の人々の祖霊の鎮まる処として親しまれてきた。創建は西暦1800年前後で、祭神は大国主命他五人の神々と言われている。



また、明治時代の国幣小社でもある。神社の参道は岩木山の登山道でもあり鳥居越しに岩木山が見える。鳥居、参道、神社とも非常に重みがあり荘厳な感じがした。この神社の見学を50分で終わり本日の宿・大湯温泉に向かった。

(秋田県大湯温泉・ホテル鹿角(かずの))は十和田湖の南玄関に位置し、十和田・八幡平国立公園や白神山地の北東北の観光拠点として居る。開業800年歴史ある名湯で泉質はアルカリ性でリュウマチや神経痛、胃腸などにも特効がある。

宿には、明るい内に着いたが、最近、熊が出て人を襲ったニュースもあり、朝晩の外出には十分注意するようにとのバスガイドからの話もあり外には出なかつた。昔は観光客で賑わつたらしいが、観光客も少なく何かさびれた感じだつた。十和田湖の観光客が激減していることもあると思う。

【第四日目】

10月8日(土)

今日の目的地は、「十和田湖」、「奥入瀬渓谷」、「昼食・休食センター」、「八戸キャニオン」、「種差海岸」、八戸線乗車である。

今日は朝からの雨で、発荷峠から十和田湖全景を見る事は出来なかつた。

(十和田湖)は火山の噴火で形成されたカルデラ湖で現在でも活火山である。最大深度は三二六・八m、日本で三番目の深さである。流水河川は奥入瀬川である。十和田湖の最大の魅力は湖上遊覧で四季折々の美しい十和田湖を遊覧できる。

(奥入瀬渓流)は、十和田湖八幡平国立公園の中にあり、十和田湖の子ノ口から焼山までの14kmの渓流です。特別名勝及び天然記念物で渓流沿いの遊歩道でトレッキングがおすすめ、新緑・紅葉の時期は特に美しい景観が楽しめる。

十和田湖は、雨の中、高村光太郎のブロンズ像を見に行つた。前に来たときは観光客も多かつたと思つたが、今回も一件だけしか開いておらず寂しい感じである。バスガイドの話では観光客が激減して民宿や店舗も店じまいしているところが多く、遊覧船も過去二便あつたが、現在は定期便は出てい

ないとの事、寂しい限りである。



奥入瀬渓流は、観光客も多く道路の両サイドには車が停車し、バスも停車制限され下りたのは一か所だけだつた。渓流や両サイドで見えるいろんな滝は見ものです。今まで渓流は自然の流れかと思つていたが、十和田湖で自然に流すと湖の水が無くなるので十和田湖の子ノ口で出水制限をしていることを知つた。

奥入瀬の観光も終わり、昼食場の八戸・八食センターに向かつた。(∞食セ

ンター）は八戸総合食品センターの略称で、魚介類、生鮮食品類の販売、飲食棟あり、千台は駐車できる駐車場は満杯である。我々はそこで一時間食事や買い物をして、次の観光地八戸キャニオンに向かった。

（八戸キャニオン）は、八戸鉱山（株）八戸石灰鉱山と言いつた八戸市にある石灰石の露天掘り鉱山である。今も操業中で人口ではあるが日本一標高の低い鉱山で現在標高マイナス170 mである。全長10 kmの地下ベルトコンベアで八戸港に運び、港から出荷している。

八戸キャニオンに着くと、まず、3 mぐらいの大きなタイヤが目に入る。下を見ると地表が削られ、豆粒ぐらいのダンプとショベルカーが動いている。3 mのタイヤを履いた90トンダンプと一回30、40トンを掬うショベルカーである。オーストラリアなどでは石炭の露天掘りはあるが、まさか日本にあるとは知らなかったのでびっくりです。そして、キャニオンを30分で切り上げ、最後の観光地・種差海岸に向かう。



（三陸復興国立公園内・種差海岸）は、八戸市蕪（カブ）島から大久喜に至る延長12 kmが国の名勝に指定されている。

（三陸復興国立公園）：東日本大震災の後、陸中海岸国立公園（気仙沼）釜石）宮古・田老）に種差海岸から八戸鮫町までが編入され三陸復興国立公園と命名された。

幸いにも雨が上がり太陽が出てきた。我々は種差海岸駅に近い海岸に行ったが、そこは天然芝でおおわれ、段丘面が広がり太平洋の眺望と開放的な景観となっている。司馬遼太郎が“街道を行く”「陸奥の道」で天体から人がやってきて地球を教える時は種差海岸にしよう、というぐらい素晴らしい。芝生もきれいでフカフカ、カモメも人懐っこく寄ってくる。皆さんにもおすすめです。

帰りは種差海岸駅からJR東日本の八戸線で八戸駅に戻り新幹線で帰ってきました。感想として、新潟からの船旅、五能線の海岸線、高山稲荷神社、岩木



山観光、種差海岸等良いたところは多かったが、十和田湖の落ちぶれ方は本当に寂しかった。



INOUE
Braid Manufacturing
since 1928

組紐全般 おしゃれゴム
ヘップリング 日用品雑貨



組紐を作り続けて87年。
弊社製造のヘアゴムは、
子供が口にくわえても有害物質が
流れ出ることはありません。
相模原で製造しアメリカなど
世界に向けて販売しております。

* コンビニ
* ホームセンター
* ドラッグストア
にて販売しております！



株式会社イノウエ
Facebook ページ



内職の仕事に興味のある方は
ご連絡ください。



〒252-0155 神奈川県相模原市緑区鳥屋 750
TEL (042)785-0136(代) FAX(042)785-1279
E-mail info@inouegum.com
HP : http://www.inoue-braid.co.jp

相模原の史跡 田名八幡宮

このページでは相模原の史跡を紹介する。

田名八幡宮の起源は不明だが、慶安二年（一六四九年）には社領の朱印をもらっているというから神社の格は良いと考えられる。



田名八幡宮といえ
ば「的祭」
が有名であ
る。鎮守祭
礼人数帳の
伝承による
と、これの
起源は源頼
朝の時代と
いう。村民

二四名が信州から法塔を持ち帰った時からと言ひ伝えられる。この行事はこれら二四名の人たちの子孫によって伝えられてきた。

的祭の射手は三歳〜五歳までの長男で、前年不幸がなかった家のものに限られる。二本の矢を二名の正射手が十二回射る。その結果でその年の豊作、凶作を占うのだという。市では無形民俗文化財に指定している。

社殿に向かって左裏側には、「じんじい石」、「ばんばあ石」、「めかけ石（代理石）」が鎮座している。その昔、日照り続きの時にはばんばあ石を相模川に沈めると雨に恵まれたという。しかし、さらに大雨になってしまい、かえって被害が発生してしまった。村人たちは、一人残されたじんじい石の涙と怒りのせいだと考え、めかけ石（代理石）を

隣に置くことで、洪水にならないと言ひ伝えられてきた。



じんじい石、ばんばあ石、めかけ石



※座間美都治著「相模原の史跡」、相模原市ホームページの市民カメラマンの項を参考にした。

—情報のページ—いざという時に1—

今回は、ケガをしないための予防のポイントを市のホームページから抜粋しました。

(この情報は、相模原市のホームページ、びっぐデータから抜粋)

家庭内での転倒・転落



普段、暮らし慣れている自宅でも、小さな危険がたくさんあります。

階段や居室内で転倒し、救急要請されることも非常に多くあります。

特に高齢者の人が転倒すると、足や腰の骨などを骨折して、入院が必要となってしまうこともあります。

—情報のページーいざという時に2—

今回は、家庭内での事故やトラブルを予防するポイントを市のホームページから抜粋しました。

おもちなどによる窒息・誤飲



毎年、お正月には、おもちによる窒息で、救急要請されることがあります。

おもちだけでなく、こんにゃくやゼリー、大きなお肉、パンなどでも窒息が起きてしまうことがあります。

特に、高齢者の人や、脳梗塞や神経疾患のある人は、食べ物が飲み込みにくくなっているため、注意が必要です。

予防のポイント

- あわてずによく噛んで、ゆっくり食べましょう
- 食べ物はできるだけ小さく切って、食べやすくしましょう
- おしゃべりしながら食べるのは、やめましょう
- 一度にたくさんの量を口に入れるのは、やめましょう

志し、あきらめずに

大屋沢子

目指す目標は何ですか？

やりとげた時の達成感を知っていますか？

もし 未知の世界であれば

志してみましよう

今とは全くちがう自分になれるはずです

ささいな事でも良いのです

志しを持ち

あきらめずに進んでいきましよう

大人になつて なりたい者は何ですか？

日々少しずつ 努力し積み上げていくのです

そして その世界に毎日

近づいていけるでしょう

今は見えない新しい自分になっているはずす

ささいな事でも良いのです

志しを持ち

あきらめずに進んでいきましよう



どっこいしょ

増田寿昭

ハアー どっこいしょ どっこいしょ

どっこい どっこい どっこいしょ

立ち上がるるとき 座るとき

人は 誰でも 口に出す

気合いを入れる この言葉

一度限りの 人生を

俺は 必ず 勝つからよ

親父 おふくろ 見ているか

男だつたら この言葉 この言葉

今日も 朝から 男は どっこいしょ

雨がふる日も 風の日も

人はいつでも 口に出す

男 度胸の この言葉

長い旅路の 人生は

七つ転んで 八で立つ

惚れたあの娘よ 見ているか

男だつたら この言葉 この言葉

今日も 一日 男は どっこいしょ

苦しいときと つらいとき

人は必ず 口に出す

男 勝負の この言葉

苦労ばかりの 人生も

富士のお山よ 見ているか

男だつたら この言葉 この言葉

今日も 明日も 男は どっこいしょ

ハアー どっこいしょ どっこいしょ

どっこい どっこい どっこいしょ

このコーナーでは障がい者の皆さんの作品を紹介しています。今回は、平成二十七年のまごころふれあいコンサート応募作品からです。

市内二十二地区

その16

城山高齢者（ センター

久保沢にあ

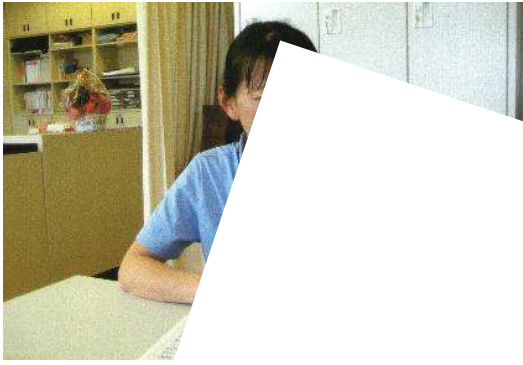
ターにおじゃ

は小倉の特

ホーム城山

二階に移

務を行



申し訳ありませんが、この記事は
編集集中です。編集完了後公開しま
す。ご了承ください。

うで
には相模丘中

特手

小学校、城山まちづくりセ
ンター。

活動、

二千

高齢

い方で

世代が

てる世帯

んでいる

かよい所で

発です。困っ

んが廃業し買物

特に周辺部に暮

ら痛手です。

センターの事業の

手げられるのはし

ろやま声かけネットワーク」です。介
護保険事業者や民生委員、住民グルー
プなどが日々の活動や仕事の中で、困
っている様子が見られる高齢者に会っ
たら進んで「声かけ」をします。公用
車や商工会の車にかわいいステッカー
を付けています。（写真）

毎月五カ所の地区で「お気軽体操」
を開き、三月に十周年を記念し、体操
の長野信一先生を迎えてラジオ体操塾
を開きました。七十才代の人を中心と
してストレッチやフォークダンスなど
幅広く行っています。新たに一地区ス
タート予定です。

サロンやボランティアグループの活
動——一緒に歌ったりおしゃべりを楽
しむサロンが八か所で開かれており、
ボランティアグループは施設や個人宅
で車いすや電気製品の修理、包丁研ぎ
などを行っている「ベンリーさん」、支



城山高齢者支援センター
相模原市緑区久保沢 2-26-1
電話 042-783-0030

(杉崎・三十尾)

援センターのニュースを配布したり訪問活動をしている「赤秋(せきしゅう)の会」、傾聴ボランティアグループ「花みずき」などが活動しています。
情報誌「ビバ!しるやま」を隔月発行。サロンや体操などの行事が一目でわかる予定表が載っています。
緑が多く、駐車場の入口に赤い房状の花をいっぱい咲かせた大木(マロニエ?)がありました。とても印象に残っています。

幅広い世代・ライフスタイルに届ける地元の求人情報！

毎週日曜発行の新聞折込求人情報紙「ラポート」、毎週月曜発行のスーパー・コンビニ等の店頭で設置されたフリーペーパー「求人情報ラポート」を相模原・町田・愛川エリアの皆さまへ向けて11.5万部発行しています。



パソコン・スマートフォン・携帯電話対応の求人サイト「求人ラポート」jobr.jpは2週間掲載。新聞・フリーペーパー・インターネットの3点セットで、確実に読者にリーチします！

有限会社ラポート企画

～求人情報・印刷物・ホームページ制作～

〒252-0232 神奈川県相模原市中央区矢部 3-21-15

TEL : 042-754-8929 FAX : 042-754-2305

【法人案内】<http://www.rapportplan.co.jp/>

【求人情報】<http://jobr.jp/>



今回は

東林公民館

館長・渡邊 亮さん

をご紹介します。

渡邊館長は、館長職のほか、

NPO 法人らいいびり理事、NPO 法人点字普及協会理事、社会福祉法人清水地域奉仕会理事、NPO 法人相模原ボランティア協会監事、点訳赤十字奉仕団副委員長など。数えきれない役職につかれて活躍されています。

ご出身は

相模原市橋本。旭小・中学校、厚木高校、早稲田大学と歩んできました。早稲田大学では混声合唱団でテノールを担当していました。が、一年生最後の地方演奏会の舞台上でスポットライトを浴びて目が見え



なくなり（前かぶら網膜はく離）、入退院を繰り返して卒業。入院中に点字を習得して、市役所に就職しました。福祉分野に配属

されましたが、再び目が悪くなり、急遽、社会福祉協議会に異動NPO 法人相模原ボランティア協会設立にかかりました。その後、市の福祉部長を勤め、定年後は社会福祉事業団の理事長の後、東林公民館の館長になり、今年で四年目で、現在に至っています。

ご家族は

妻と二人です。結婚は30歳。妻は現在成年後見の仕事をしています。が、県の児童相談所で福祉の専門職として働いていました。

実の母が、現在94歳で一人住まいですが、自転車に乗って飛び廻っています。そして一人バス旅行を楽しんでいます。

ご趣味は

旅行です。夫婦で旅好きなので、年に数回は外国を含めて旅行しています。

また、妻が秘湯が好きなので、「秘湯めぐり」などもしています。

その他「金継ぎ」を習っています。始めて七年目になりますが、なかなか上手になりません。

また「SUN燦の会」というのを知人と数人で23年前に立ち上げて、定期的に旅行に行ったり、民芸の女優さんをお招

きして朗読を聴いたり、古文書に挑戦したり、川柳作家をお招きして川柳を楽しんだり、能楽、歌舞伎鑑賞、尺八の名手の演奏を楽しんだり、様々な方と交流して、100回記念の展覧会を開催しました。メンバーの作品、絵画、織、写真、木彫り、金継ぎなどが集まりました。

まだまだこの会は続けるつもりです。

十一月に劇団「円」の豊清（橋爪功主演）を観劇しました。

これからのご自身は

今年六月から「東林地区の高齢者がいつまでも元気で暮らすための仕組みを考える会議」に委員として参加しています。

私自身も70歳を迎えましたので、私たち夫婦や兄弟姉妹、友人たちも含めて、一緒に老後生活を過ごすことができる仕組みづくりを考えていきたいと思っています。

~~~~~  
ボランティア協会設立には、いろいろアドバイスを頂きました。

理論派で包容力があり、素晴らしい方です。これからの地域づくりに大切な方です。

益々のご活躍を期待しています。

聞き手 山本和子

引き物ドットコム  
hikimono.com

東京ユーキ株式会社

全品のし・手揚げ袋付！一万円以上  
送料無料！最短3日でお届け！

お電話でのご注文も大歓迎！  
10:00~18:00(土・日・祝も営業)  
☎ 042-701-4461

冠婚葬祭ギフトの販売

お茶の通販事業

運営サイト

ティバック・バザール(本店)

ティバック・バザール(楽天市場店)

茶道具 なからや

返礼品・贈答品事業

運営サイト

引き物ドットコム

粗供養ドットコム

しきたり美人(各種お返し専門)

お返しドットコム(出産内祝い専門)

アウトソーシング事業

サイト運営業

引き物ドットコムの仕事への考え方

日本人が世界に誇るお返しの文化を大切に、先方様が本当に喜んでいただけるような品物を準備し、ご依頼者様に安心・信頼してご依頼いただけるようなお手伝いをしていきたいと考えております。

そして、「ココに頼んで良かったよ。」と書いていただけるよう、人と人の気持ちを大切にしたいとお付き合いをしたいとスタッフ全員が誠意を込めて仕事に取り組んでいる会社です。

どうぞよろしく願いいたします。

# わくわくさん

作 髯野 克己

絵 鹿野 徹子

## ホームドア



# パズルにチャレンジ 解答編

相模原市内はバスに乗ることが多いもの。バス停の問題です。中央区の相模原駅発、中央区内のバス停です。

|    |   |    |   |    |   |    |    |    |    |
|----|---|----|---|----|---|----|----|----|----|
| ①ぐ | つ | で  | い | ②ふ | れ | い  | ③す | ま  | え  |
| り  |   |    |   | れ  |   |    | す  |    |    |
| 一  |   | ④ほ |   | ⑤あ | お |    | ⑥き | ん  | ぞ  |
| ん  |   | し  |   | い  |   |    | の  |    |    |
| ふ  |   | が  |   |    |   |    |    |    | ⑦よ |
| ら  |   |    |   |    |   | ⑧ふ | ち  | の  | べ  |
| ⑨ざ | が | ⑩み | ゆ | め  |   |    |    |    | や  |
|    |   | や  |   |    |   |    |    | ⑪お | や  |
| ⑫た |   | ⑬し | や | く  | し | ⑭よ |    |    | ろ  |
| な  |   | も  |   |    |   | こ  |    |    | く  |

## ヨコのかぎ

- ① 旧アイワールド前いまは？
- ⑤ ○○ば児童館前。スケート場近く
- ⑥ ○○○く工業団地。内陸の工業団地です。
- ⑧ ○○○○○うえん。野球場がある。
- ⑨ 駅からまっすぐの大きな通り。○○○○○大通
- ⑪ ○○○公民館前。米軍施設の横
- ⑬ 行政の中心の前にある。

## タテのかぎ

- ① 西門商店街にある停留所
- ② 淡水水族館に行くにはこの停留所
- ③ ○○○○住宅前。札幌ではないよ。
- ④ 昔陸軍の住宅だったとか。○○○おか
- ⑦ ○○○○○○ちょうめ。上溝への途中
- ⑩ 境川近くの地域。○○かみもある。
- ⑫ 立派なバスターミナルができた。
- ⑭ 町田方面へ向かう場所に。○○どて。

濁音は濁点ありなしどちらでも読めるということ

□の3文字を集めましょう。  
淵野辺ー上溝の途中の地域は、  
**や え い** です。

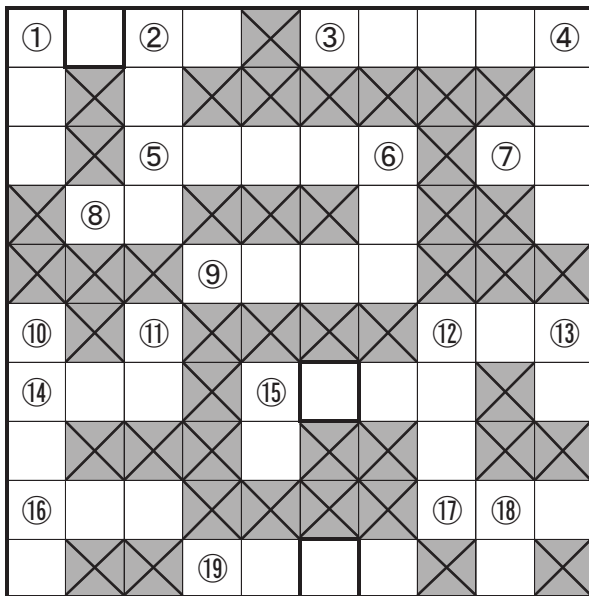


JR相模原駅



# パズルにチャレンジ 問題編

沢山の動物たちが待っている動物園、子どもならずとも、大人でも癒されますよね。今回は動物の名前が問題です。動物園にいそうな名前を！



## ヨコのかぎ

- ① アシカとよく似ている。芸ができたり。
- ③ オスが大きく毛がふさふさ。人に近い。
- ⑤ アシカとよく似ている。ハーレムを形成する。
- ⑦ お菓子会社の名前になっている。口がデカイ
- ⑧ ○○ドルは飛んでいく！
- ⑨ ピンク鮮やか足長のフ○○○○
- ⑫ 水かきがあって泳ぎが得意。○○○ソ
- ⑭ コブが一つか二つあって。砂漠に
- ⑮ 大きくて長くて飲み込まれそう。ニ○○○○
- ⑯ 幸せを呼ぶ縁起物とも言われる鳥。フ○○○
- ⑰ イタチ科、かわいい仕草で人気がある。
- ⑲ 大草原を駆け抜ける。文房具会社名にもある。

## タテのかぎ

- ① よちよち歩きが可愛い鳥。水辺で活動
- ② これぞズバリ百獣の王
- ④ 海狸。木の皮をかじる習性がある。
- ⑥ 教えると人の声をまねることができる。
- ⑩ ラスカルが有名です。
- ⑪ パ○○。超がつく人気者
- ⑫ 大きなネズミ。眠たそうな顔が可愛い。
- ⑬ サラブレッドが活躍するのはこれが競うと書く。
- ⑮ 奈良公園。これによる食害が多くなってきた。
- ⑱ 一声が有名。足長の鳥

濁音は濁点ありなしどちらでも読めるということ

□の3文字を集めましょう。  
ミミが長くて子どもにも優しい動物  
□□□



## 私が選んだハイキングコース（横浜水道路ーその2ー）

～相模原麻溝公園から大和市との境界まで約6 km～

前回は田名から県立相模原公園までを掲載しましたが、今回はその続編です。

### 相模原麻溝公園から水道路へ

県立相模原公園内の菖蒲園の横を東へ歩いていくと、公園内にも水道路が通っており、自然に相模原麻溝公園に入り、さらに、公園の東側に出ます。ここが今回の出発点です。

#### ①いよいよ水道路に入る。

最初は雑草も多く、これからどうなるやらと思わせますが、さすがに近隣の人たちが生活道路として使っているらしく、踏み固められた小路が続きます。

#### ②住宅街のと真ん中

麻溝台保育園を過ぎたあたりから、両側に住宅が建ち並ぶようになります。こうなると、この道路を近道として使ったり、車が通らないのでのんびりと犬の散歩をしている人を見かけるようになります。

#### ③米軍住宅地

何本もの一般道を横切りながら2 kmほど進んで行くと、目の前に米軍の住宅地が現れます。それでも、この路はこの住宅地に入り込んでいくので、おや？中を通り抜けるのかなと思うと、そこは御園水路公園の看板が。少しいくと、やはりフェンスによってそれ以上進むことは出来なくなり、戻って、フェンスに沿って南側に折れて進みました。

#### ④フェンスに沿って

細かい路順はわからないので、とにかくフェンスから離れずに歩きます。自転車2台が行き違えることができる路が真っ直ぐに続きます。コツはとにかく、住宅地から離れないように路を選択することです。最初にフェンスに当たった場所の反対側に行き着いたと思われる場所で、水道路に戻りました。ホッとします。

#### ⑤小田急と交差する

進むと車1台がやっと渡れる小さな踏切があります。これを渡りたいのですが、小田急小田原線が走っているため、時には長々と踏み切りで待ちぼうけとなります。

#### ⑥東林間駅

この付近からは、車も通れる路が平行して走っているためか、中には路が草ぼうぼうのところもあります。人の行き来も多くなり、小田急の近くの市街地だなということがわかります。1 kmほどで小田急江ノ島線東林間駅に近づきます。利用客のための自転車置き場がこの路を利用して設置されているのがわかります。

#### ⑦いよいよ終点

東林間駅が見える距離にある南側の踏切を渡ると、さらに続いている水道路を発見できます。約500 mも行くと、どうやら市境であることが設置された看板を注意深くみることわかります。全長約6 km、1時間半の行程でした。

（西本）



⑦ 今回の終点である大和市に入っ  
たところが公園になっている。



① 麻溝公園から水道路に入ったところ



② 住宅地の中の重要な生活道路に  
なっている。中には自動車が走行  
できる箇所もある。



③ 「御園水路公園」ここだけが米軍  
住宅地に入り込んでいる。



④ 住宅地の塀にそって真っ直ぐに  
走る歩道。自動車は通れない。



⑤ 小田急小田原線の踏切。まるで  
「開かずの踏み切り」だ。



⑥ 東林間駅近くの自転車置き場。  
西側と東側にそれぞれある。

私が選んだハイキングコース（南大沢～京王 内?）

## puti ぶらい OGU 散歩(京王線:南大沢～京王 内?)



まず京王線に乗って南大沢駅で降りるつもりが、行き過ぎて京王堀之内駅まで行ってしまいました。仕方ないので、逆に南大沢まで歩こうと思って出発したのはいいけれど、地図アプリで見ると三十分ぐらいの行程で分けないなと思って出発したらとんでもないことに。

今回もどうしようか迷っていましたが、前回の続きで南大沢から先に行ってみようかと思い京王堀之内を目指していききましたが、とんでもない珍道中になりました。しかも二度も行ってたどりつけませんでした。

気になっていました。そのせいでアプリの画面が見づらく、道を大きくそれていたようです。  
結局、これでは記事にならないので翌週にリベンジすることになりました。



この日は午前中の雨が上がつて急速に天気が変わり、歩き始めたころは太陽がまぶしくいい天

通常なら三十分ぐらいのコースが通常じゃないんです。やはり視覚障がい者の身には通常のコースが二倍にも三倍にもなってしまうんですね。結局、この日は通常の三倍の時間、南大沢駅にたどりつくまでに一時間半かかってしまいました。要するに地図アプリを見てたけれど、

改めてまた、同じような時間に京王線に乗り込み、今度は間違えずに南大沢駅で降車。天気もまずまず、順調な滑り出し。  
南大沢駅を降りて左手に進むと、パチンコとアミューズメント施設が入った大きな建物が見えます。



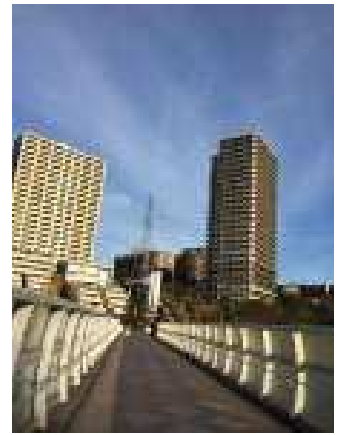
実は後でわかったのですが、この建物を右手に回り込んで歩いて行つたのですが、このまままっすぐ進めばよかったです。



この建物を右に回り込んで進んでいくと、交差点があり、前方に看板募集の看板(笑)が。

その看板がある右手の道をまっすぐ進んでいきました。地図アプリでもしばらくまっすぐ進んでいくようになってい

るから今度は大丈夫かな？  
そう思って進んでいくと道の両側が防音の遮蔽壁で囲われた歩道橋？を歩いていきました。



道の前方には大きなマンションが見えています。

実はこのあたりから地図アプリとあつていないことに気が付きましたが、このまま進んでいくしかないのです、とにかく前へと進んでいきました。

そして、歩道橋が終わるところに階段があり、これも進むしかないのです、この時は間違っていたら来た道を引き

返せばいい  
くらいにし  
か思ってい  
ませんでし  
た・・・



さらに階

段などを上がって進んでいくと、前方を横切る道路があり、右へ行くか、左へ進むか、少し迷いましたが、電車は左

手にあるので、駅に向かうなら左と思つて左に進みました。

でも、これが結局元に戻る結果になったのだから皮肉です。

道はどんどん下っていきました。途中で、変なマンションの駐車場のような場所に出てしまい、迷いましたが、最初に遠田歩道橋に戻ってきたのでした。

二度目のリベンジも失敗し、このような目的地を目指したハイキングは厳しいことがわかりましたので、やり方を変えていかなければならないと思いました。

文 小倉



## あなたもハンディキャップボランティア号に 乗ってみませんか

～協会 PR のページ～

協会では運転や介助のボランティアをやっていただける方を募集しています。また、ボランティアをやってみようという方のために1日体験の機会をもうけています。地域社会へのデビューのチャンスです。どうぞチャレンジしてみてください。



車の運転ならま  
かしといて下さ  
いよ！

一人で外出が困難な方は車いす利用の方だけではなくありません。  
ご自分の車で活動に参加できる方式（セダン方式）も採用して  
います。この機会にどうぞご参加ください。

この活動の連絡調整をする事務  
局員を募集しています。あじさ  
い会館連絡所での勤務です。活  
動費補助が出来ます。

**あじさい連絡所は、電話/FAXとも**

**042-759-7982 です。**

**連絡先**

〒252-0236 相模原市中央区富士見 6-1-20

市立あじさい会館4階中央ボランティアセンター内

電話/FAX 042(759)7982（相模原ボランティア協会）

# 編集後記

☆あつという間に今年も十二月です。

一年の長さは年齢分の一の比率に

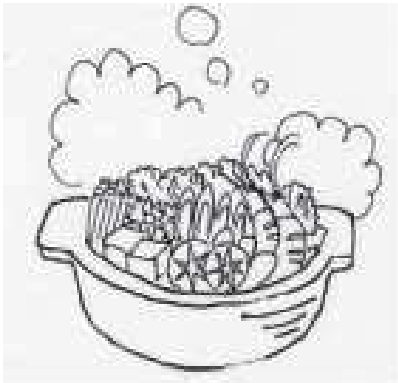
感じるらしい。納得！

(西)

☆寒さにめげず家内に手を引いてもら  
い、散歩に出ています。(髭)

☆来年は酉年で私の年です。もう少し  
頑張ります。人物シリーズも楽しく  
なってきました。8和)

☆年末になるとどうしてあわただしく  
なるんでしょうね。次から次へと予定  
が入り、また片づけなければならな  
いことも山積み。おまけに、わくわ  
くの編集。これじゃあ、忙しくなる  
わけですね。(倉)



さがみはら ぼらんていあ情報誌 季刊

わくわく 2016冬号 (第36号)

2016年12月17日発行

編集人 小倉義男  
西本 敬  
髭野 克己  
山本 和子  
高橋 功  
勝部 幸三

イラスト 鹿野徹子

編集・発行・印刷；

特定非営利活動法人 相模原ボランティア協会

総合企画委員会内 わくわく 編集委員会

本誌に使用している用紙(表紙を除く)はイオン  
グループから提供されたものです。

## 表紙の絵

障害者地域活動支援センター「ウディーショップきこり」の川口季美子さんの作品です。チョコたっぷりのケーキかな？ うれしくなります。「きこり」は木工作業を中心に木のハガキ(動物や花)を制作しています。また、毎年メンバーの絵をカレンダーにして好評を博しています。



さがみはら ぼらんていあ情報誌 **わくわく** 2017年冬号（第36号 12月17日発行）  
発行：特定非営利活動法人 相模原ボランティア協会 総合企画委員会内**わくわく**編集委員会  
〒252-0236 相模原市中央区富士見6-1-20 あじさい会館中央ボランティアセンター内  
☎042-759-7982 URL <http://sagamiva.wordpress.com> e-mail: [sagamiva@feel.ocn.ne.jp](mailto:sagamiva@feel.ocn.ne.jp)